

# 市議会だより

大月市

令和7年8月31日発行 No.179

特集

意見交換会／大月東小学校と市議会

## CONTENTS

- ・ 特集
- 【ICT 教育について】 ..... P. 2～
- ・ 令和7年第2回（6月）市議会定例会  
（主な議案の内容） ..... P. 4～
- ・ 議決結果等一覧表 ..... P. 6～
- ・ 令和7年第4回（7月）市議会定例会  
（主な議案の内容） ..... P. 6～
- ・ 代表質問／一般質問 ..... P. 8～
- ・ 新笹子トンネル言質視察 ..... P. 17
- ・ 議会日誌 ..... P. 18

大月東小学校  
2年生の授業の様子

## ICT 教育の授業見学

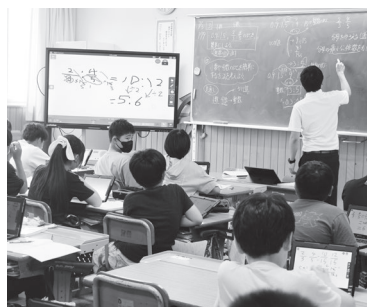
1人1台パソコンを使い、  
各自の画面を担当の手の端  
末で確認。電子黒板に大きく  
映しながら、先生が問いかけ、  
児童が応じる。「それではイ  
メージをAIに描いてもらいま  
しょう」と20秒で飛び出し  
てきた児童のイメージを視覚  
化したAI作画に大きな拍手が  
わいた。

2年1組 国語  
「あったらいいな、こんなも  
の」



分母の異なる分数の大きさ  
を比較する授業で、回答を各  
自がタブレット操作で入力。  
担任が電子黒板に各自の回答  
を表示し、手をあげた児童の  
回答を大きく映し、児童から  
解説を聞く。電子黒板に各々  
の回答が表示され、解説をし  
ながらそれぞれの考えを伝え  
あう授業が展開されていた。

6年1組 算数  
「割合の表し方を調べよう」



デザインツールを使い、各  
班で見出し、記事の確認など  
共通の画面上で編集作業。お  
互いへのアドバイスや、共同  
編集から新しい方法やアイデ  
アへの気づきが生まれていた。  
全体グループ活動のあとで担  
任が、「アドバイスした人」  
「受けた人」などを問いかけ、  
児童が学習の振り返りを行っ  
ていた。

4年1組 国語  
「新聞を作ろう」



## 特 集

### ICT 教育について

大月東小学校教諭  
猿橋小学校教務主任  
×  
市議会

大月市議会では令和7年1月23日、埼玉県久喜市教育委員会にて、全国トップクラスのICT教育を視察してきました。タブレットを使った様変わりした授業風景に認識不足を痛感し、改めて学校現場の取組みを真摯に受け止めるため、地元大月東小学校での授業見学と意見交換会となりました。

市議会（社会文教常任委員会）

- |           |            |
|-----------|------------|
| ・藤本 実 委員長 | ・山田政文 副委員長 |
| ・山田善一 委員  | ・棚本晃行 委員   |
| ・山地 涉 委員  | ・天野 築 委員   |

## 問 従来の教育『＋ＩＣＴ教育』で何が変わったか

問 従来の教育『＋ＩＣＴ教育』で何が変わったか

○タブレット上で全員の考えを一度に共有できる

○学びのスタイルが多様化した

○児童が自分の考えや意見をアウトプットしやすくなった

・「あつたらいいな、こんなもの」視覚的にどんな絵を描けばいいかを生成AIで瞬時に出せるというのが従来できなかったことで、子どもたちも感動していました。

・他者参照ができるので、子ども一人一人の成果物や学習の質も向上していると思います。学習効率も上がってきて、作るにしても自分の考えをまとめるにしても、スピーディーにできるようになってきています。

・書くことが苦手な児童も打つことならみんなに考えを伝えやすくなったと感じています。

## 問 パソコン活用の留意点は

点は

・五感を使った学習をすごく大事にしています。水を扱った授業では子どもたちはタブレット上だけの情報だと実際の１リットルの重さがどのくらいかとか、量的感覚が養われなかったり、実際に触ってみて水があふれるとか、そこに焦点を当てた授業をしています。

・学習の中で、目的を果たすための手段の一つとして使うようにしようと心がけています。リアルとかアナログでやることも大事にしています。

・跳び箱を動画で撮って自分はどう跳んでいるか見ています。ただＩＣＴだけにとらわれすぎると運動時間が確保できません。自分が

何を改善すればもつと跳べるようになるのかを分かるために動画を見ようと、その時々に応じて使っています。

## 問 困りごとや課題は

・通信環境の改善はすぐに対処していただきたいです。機械が止まってしまふと、子どもたちの思考も止まってしまいます。

・教員も進化するＩＣＴ教育に対応するため、ＩＣＴ担当者会を中心に情報共有を行っています。毎週水曜日には５分から１０分研修をしています。通常業務に加えて研修時間を確保するのが難しい。



令和７年度には、通信ネットワーク改善や、１人１台端末更新のための予算が計上されています。

## まとめ 市議会から

令和７年１月の埼玉県久喜市、今回の大月東小学校のＩＣＴ教育視察では、互いの先進的な取組や様変わりした授業風景に驚き、意見交換会では、ＩＣＴ教育の進め方への配慮が印象的だった。

ＩＣＴ教育だけでいいとは思っていない。これからの社会の変化や未知のことに対応できる児童、生き抜く道具としてＩＣＴを使うように、選択肢を増やすことが重要と考える。

(埼玉県久喜市)

五感を使った授業を大事にしている。ＩＣＴの利用は学習の目的を果たすための手段の一つであり、ＩＣＴだけに捉われないよう心がけている。

(大月東小学校)

大月市でのＩＣＴ技術を学校教育に取り入れた取り組みは、素晴らしい成果を

もたらしています。新しい教育環境整備として、１人１台パソコンの更新や通信環境の改善があげられていますので、子どもたちのために現場の奮闘に応えつつ対応していきたいと思っています。



大月東小学校の先生方



市議会のページは  
コチラから

埼玉県久喜市のＩＣＴ教育視察については、議会だより第１７７号１６ページの視察報告をご覧ください。

# こんな事が決まりました

5月27日～6月18日（23日間）

## 今定例会の議案



### 市長提出

- 報告・・・・・・・・・・・・・1件
- 条例案件・・・・・・・・・・・・・2件
- 補正予算案件・・・・・・・・・・・・・1件

### 議会提出

- 条例案件・・・・・・・・・・・・・1件
- 選挙・・・・・・・・・・・・・2件

### 主な議案の内容

#### 条例

◎大月市議会議員定数条例の一部を改正する条例

次回の大月市議会議員選挙から定数が「14人」から「13人」に変わります。

・令和2年より長くの期間を13人で議会運営を行ってきた事実があり、実情に即し定数条例を13人とする改正を行いました。

#### 予算

◎令和7年度大月市一般会計補正予算（第2号）

#### 歳入

○物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金  
1億4,862万円

○登山道整備事業  
700万円

○オーバーツーリズム未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業補助金  
958万円

○旧土地開発公社用地管理費  
128万円

#### 歳出

○地域おこし協力隊推進事業費（社会福祉総務費）  
273万円

・岩殿ニュータウン分譲地（ゆりヶ丘）販売区画における住宅建設に支障となる大きな石の除去費用

「大月市議会議員定数条例の一部を改正する条例」に関する討論

#### 反対討論（要旨）

山田 政文 議員

物価高騰等で市民生活が苦しい今こそ、人口減少を踏まえ、議員自らが身を切る改革を実行すべきです。定数削減は2名減の12名が適正であり、報酬削減で4年間で約4,400万円の財源が創出できます。それを生活支援・子育て支援に活用する。こうした覚悟ある姿勢が市民の理解と共感を得ると考え、本議案に反対いたします。

#### 賛成討論（要旨）

鈴木 基方 議員

人口減少社会において、議員定数を含めた行財政機能の効率化の必要はあり、2期連続して13人で議会運営を行ってきたという事実もあり、その上で、議案の提出要件、「12分の1以上の者の賛成」及び「12分の1以上の者の発議」の要件を満たし、合議体としての最低条件を満たす定数13とする、本議案に賛成します。

## 常任委員会の様子

### ●総務産業常任委員会

岩殿山登山道整備について

(産業観光課)

Q 整備費の700万円について、工事内容を伺いたい。

A 令和6年度の整備については500万円で終了していますが、残りの部分について足場板等で整備を行います。

ゆりヶ丘販売区画における大きな石の除去について

(総務管理課)

Q 地中に自然物、大きな石とあるが、大きな規定はあるのか。

A 厳密な規定はありませんが、一般的には処理が困難なものと考えて

おり、概ね30センチを超える大きさのものを対象としております。

### ●社会文教常任委員会

地域おこし協力隊について

(福祉介護課)

Q 配属先はどこか。

A 支援機関の募集がこれからですので、配属する事業所自体は今後の決定となります。

物価高騰対策重点支援臨時給付金事業について

(福祉介護課)

Q この事業についての説明を。

A 所得税および住民税の控除不足額に関するもので、昨年度の減税実施の際に減税額を控除しきれなかった方がお

り、その該当者数は概ね3,000人程度と見込んでおります。これに係る合計額は7,500万円であり、平均すると1人あたり約2万5,000円の支給額として3,000人分を計上しております。

初狩保育所新設の進捗状況について (子育て健康課)

Q 進捗状況は。

A 現在、設計業務の見直しを行っているところです。7月中を目途に概算費用が出る見込みですので、9月定例会に補正予算を計上して、事業の詳細についてご説明できると思います。

## おめでとつぽうします

奥脇一夫議員、相馬力議員が、全国市議会議長会・山梨県市議会議長会の各会長より、感謝状の贈呈及び表彰状が授与されました。

### ◆全国市議会議長会

・ 議員員感謝状

### ◆山梨県市議会議長会

・ 正副議長2年以上表彰

・ 本会正副会長及び会員感謝状



おくわき かずお  
奥脇 一夫 議員



そうま ちから  
相馬 力 議員

### ◆全国市議会議長会

・ 議員員感謝状

# 令和7年6月定例会 議決結果等一覧表

賛成○ 反対● 退席― ※相馬力 議長を除く

| 種別   | 議案番号  | 議 員 名<br>案 件 名                           | 萩原剛 | 奥脇一夫 | 小原丈司 | 山田善一 | 藤本実 | 山田政文 | 鈴木基方 | 棚本晃行 | 山田渉 | 鈴木康揮 | 鈴木竜児 | 天野 築 | 結 果 |
|------|-------|------------------------------------------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|-----|
| 報告   | 専決第3号 | 大月市税条例の一部を改正する条例                         |     |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |      | 承認  |
|      | 専決第4号 | 大月市国民健康保険税条例の一部を改正する条例                   |     |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |      |     |
|      | 専決第5号 | 大月市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 |     |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |      |     |
|      | 専決第6号 | 令和6年度 大月市一般会計補正予算（第9号）                   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    |     |
|      | 専決第7号 | 令和6年度 大月市大月短期大学特別会計補正予算（第3号）             |     |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |      |     |
|      | 専決第8号 | 令和6年度 大月市介護保険特別会計補正予算（第4号）               |     |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |      |     |
|      | 専決第9号 | 令和7年度 大月市一般会計補正予算（第1号）                   |     |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |      |     |
| 条例   | 第35号  | 大月市投票管理者等の報酬に関する条例中改正の件                  |     |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |      | 可決  |
|      | 第36号  | 大月市簡易水道事業財政調整基金条例廃止の件                    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    |     |
|      | 第38号  | 大月市議会議員定数条例の一部を改正する条例                    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ●    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    |     |
| 補正予算 | 第37号  | 令和7年度 大月市一般会計補正予算（第2号）                   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | 可決  |
| 選挙   | 第1号   | 小金沢土室山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙                  |     |      |      |      |     |      |      |      |     |      |      |      | 当選  |
|      | 第2号   | 野脇恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙                      | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    |     |

大月市議会令和7年第3回（7月）臨時会

こんな事が決まりました

7月29日（1日間）

主な議案の内容

その他

◎動産購入の件（児童生徒用1人1台端末購入）

児童生徒用1人1台  
端末（ノートパソコン）を購入します。

・GIGAスクール構想に基づく小中学校の情報機器整備として、児童生徒に一人一台のノートパソコンを購入します。

※ 現在使用中のノートパソコンは、新しい端末と入れ替えます。

・令和7年第3回（7月）臨時会は、7月29日に招集され会期1日で行われました。  
常任委員会及び議会運営委員会並びに市議会広報委員会の委員を選任して委員会構成を終え、提出された議案についても原案のとおり全会一致で可決しました。

## 議会運営委員会委員並びに各委員会所属議員

◎ 委員長    ○ 副委員長    ( ) 内は定数

|             |         |                                                               |
|-------------|---------|---------------------------------------------------------------|
| 議会運営委員会（６）  |         | ◎ 山田 政文    ○ 鈴木 基方    藤本 実    小原 丈司<br>奥脇 一夫    萩原 剛          |
| 常任委員会       | 総務産業（７） | ◎ 奥脇 一夫    ○ 鈴木 竜児    鈴木 基方    相馬 力<br>山田 政文    藤本 実    小原 丈司 |
|             | 社会文教（７） | ◎ 山地 涉    ○ 鈴木 康揮    天野 築    棚本 晃行<br>山田 善一    萩原 剛           |
| 市議会広報委員会（６） |         | ◎ 天野 築    ○ 藤本 実    鈴木 竜児    鈴木 康揮<br>山地 涉    鈴木 基方           |

## 令和 7 年 7 月臨時会 議決結果等一覧表

賛成 ○    反対 ●    退席 —    ※議長欠席のため副議長による議事進行

| 種別  | 議案番号     | 議 員 名<br>案 件 名              | 萩原 剛 | 奥脇 一夫 | 小原 丈司 | 山田 善一 | 藤本 実 | 山田 政文 | 鈴木 基方 | 棚本 晃行 | 山地 涉 | 鈴木 康揮 | 鈴木 竜児 | 天野 築 | 結 果 |
|-----|----------|-----------------------------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-----|
| 報告  | 専決第 10 号 | 大月市長等の給与の減額に関する条例の一部を改正する条例 | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ※     | ○    | ○     | ○     | ○    | 承認  |
|     | 専決第 11 号 | 令和 7 年度 大月市一般会計補正予算（第 3 号）  |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |      |     |
| その他 | 議案第 39 号 | 動産購入の件（児童生徒用 1 人 1 台端末購入）   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ※     | ○    | ○     | ○     | ○    | 可決  |



# 市政を問う



市議会のページは  
コチラから



大月市議会  
YouTube  
チャンネルは  
コチラから

6月定例会

## 代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

### 代表質問

- |                                                                  |        |
|------------------------------------------------------------------|--------|
| (1) 鈴木基方 議員 (自由民主党)                                              | 7 ページ  |
| ①畑倉口登山道入り口へのトイレ整備を<br>②関係人口と交流人口を重視した産業振興を                       |        |
| (2) 鈴木竜児 議員 (大月の新しい風)                                            | 8 ページ  |
| ①大型ヘリコプターのヘリポートが必要と考えるが<br>②猿橋・富浜・梁川の東部地域をカバーする救急車の配置を           |        |
| (3) 山地 渉 議員 (大月の新しい風) 関連質問                                       | 9 ページ  |
| ①各家庭の自助、各地域の共助への支援は                                              |        |
| (4) 山田政文 議員 (大月の新しい風) 関連質問                                       | 10 ページ |
| ①見過ごさなよう矢立の杉の案内看板設置を<br>②大月短期大学の将来像は                             |        |
| (5) 棚本晃行 議員 (山と川の街大月)                                            | 11 ページ |
| ①自力で避難することが困難な方の実態把握と個別避難計画の作成を<br>②身寄りのない高齢者への支援における課題と今後の取り組みは |        |

### 一般質問

- |                                               |        |
|-----------------------------------------------|--------|
| (6) 藤本 実 議員 (日本共産党 所属)                        | 12 ページ |
| ①水道基本料金 4 カ月間無償の費用は<br>②水道等の防災対策で新補助事業申請の検討を  |        |
| (7) 鈴木康揮 議員 (公明党 所属)                          | 13 ページ |
| ①難聴者補聴器購入費助成における修理費用助成は<br>②クラウドファンディングの活用状況は |        |
| (8) 天野 築 議員 (大月の新しい風)                         | 14 ページ |
| ①令和 6 年度の出生数が 49 人であったが市の受けとめは                |        |

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。

詳しい内容については、会議録（9月上旬発行予定）を図書館及び市のホームページで閲覧することができます。また、大月市議会 YouTube チャンネルで映像配信も行っております。



自由民主党

鈴木 基方  
すずき もとかた

## Q 畑倉口登山道入り口への トイレ整備を

## A 強瀬口登山道の開通後に 登山者数を検証した上で 検討

**問** 強瀬口登山道整備の  
進捗状況と、畑倉口登  
山道入り口へのトイレ  
整備について伺う。

**答** 産業建設部長

令和6年度から現在まで  
には、全ルートの3分の1  
の整備が完了しております。  
中日本高速道路株式会社か

ら近日中には使用承諾をい  
ただける予定となりました  
ので、残りのルートを整備  
するための補正予算を本定  
例会に計上しております。  
7月には新登山道整備を発  
注し、秋の紅葉の時期には  
開通できるよう進めてまい  
ります。  
議員ご指摘のとおり、現  
在畑倉口の登山道にはトイ

レが設置されていない状況  
であります。新たに設置  
するには設置場所周辺に住  
む方の理解や、設置費用、  
ランニングコストなどの新  
たな費用負担も検討する必  
要があります。登山道を含  
めた観光地のトイレにつ  
きましては、従来の答弁の  
とおり、老朽化するトイレの  
改修などの整備を優先する  
ものとし、議員ご指摘の畑  
倉口登山道につきましては、  
強瀬口登山道の開通後を鑑  
みて、登山者数を検証した  
上で検討してまいります。

## Q 関係人口と交流人口 を重視した産業振興 を

**A** 関係人口の創出拡大  
を図り新たな活力の  
創出につなげる

**問**

東京近郊ということ  
で、やり方によっては  
観光資源としても考え  
られる農業を重視し、  
産業の主軸にすべきと  
考えられるが、関係人

口と交流人口を重視し  
た産業振興について考  
えを伺う。

**答** 市長

議員ご提案の交流人口を  
関係人口へとつなげ、定住  
人口の増加に結びつけてい  
くという考え方は、二拠点  
居住等をテーマとしたデュ  
アルベースタウン研究会に  
おいて導き出された方針の  
一つでもあり、私たちも同  
様の考えの下、日々業務に  
当たっております。この交  
流人口から関係人口、そし  
て定住人口へという流れを  
創出し、地域経済の好循環  
を生み出すためには、観光  
振興のさらなる強化が重要  
だと考えており、特に体験  
型コンテンツの充実や滞在  
時間の延長を図りながら本  
市のファンを増やし、関係  
人口の拡大を目指してい  
ます。  
また、農業の振興も重要  
課題であると考えておりま  
す。東京近郊という地理的  
優位性を生かし、特色ある

農産物の生産支援、販路拡  
大、そして都市住民との交  
流を促進する観光農業の推  
進など多角的な取組を進め、  
新規就農者の確保、育成支  
援や遊休農地の解消にも力  
を入れ、持続可能な農業の  
確立を目指しながら、新た  
な特産品開発などにも注力  
し、地域内経済が活性化す  
るよう促進してまいります。  
これらの取組を通じて、  
本市を訪れる人々との継続  
的なつながりを構築し、地  
域への愛着や関心を深めて  
いただくことで、関係人口  
の創出、拡大を図り、ひい  
ては地域産業の担い手確保  
や新たな活力の創出につな  
げてまいります。



おおつき食のイベント



大月の新しい風

すずき リゅうじ  
鈴木 竜児

## Q 猿橋・富浜・梁川の東部地域をカバーする救急車の配置を

## A 適正な配置場所・諸課題について検証していく

ることは、東部地域への現場到着時間短縮となり、課題解決につながると考えられます。鳥沢駅周辺の救急患者を大月市立中央病院に搬送する場合、鳥沢の中心地に出張所を開設したと仮定して、約15分の短縮が見込まれます。

以上のことから、東部地域の消防体制につきましては、都留市、上野原市との消防広域化を見据え、出張所の適正な配置場所及び開設に伴う諸課題につきまして検証していく予定であります。

### 問

救急搬送における時間の遅れは、傷病者の状態悪化に直結し、救命率に影響を与える可能性があります。猿橋、富浜、梁川といった東部地域への救急車の配置を強く望むが市の考えは。

### 答 消防長

東部に位置する猿橋・富浜・梁川3地区の救急出動件数は、大月市全体の救急出動の約3割を占めています。大月市は管轄面積も広く、片側1車線の国道20号が東西に長く、緊急走行でも現場到着平均時間が県内で最も時間を要しております。新たに出張所を開設す



高規格救急車

## Q 大型ヘリコプターのヘリポートが必要と考えるが 喫緊の課題であり現在山梨県に要望している

### 問

山林火災、自然災害による物資輸送等を想定して大型ヘリの着陸場所の必要性を強く感じたが市の考えを伺う。

### 答 消防長

今回の林野火災では、自衛隊ヘリコプターの離着陸場として大月市営総合グラウンドを使用し、砂ぼこり防止のためグラウンド一面

また、大規模災害が発生した際の航空輸送物資の集荷拠点にもなり、災害対応に有益性をもたらします。専用ヘリポートは、災害時に近隣市も利用できる公益施設であることから、現在設置に向けて県に要望しております。



自衛隊散水ヘリコプター



大月の新しい風

やまじ 山地  
わたる 渉

## Q 各家庭の自助、各地域の共助への支援は

## A 「広報おおつき」出前講座や地域防災リーダー養成講習会を開催

組を伺う。

答 総務管理課長

問 大月市は、急峻な地形、橋で結ばれた地域特性から、災害時の各地域の孤立が懸念される。孤立しても自力で耐え抜くことができる自助の支援、各地域内で協力して支え合うことができる共助への支援について、現在の取組と今後の具体的な取

答 自助については、各家庭でできる取組について、出前講座における家庭での取組の啓発や、「広報おおつき」市のホームページなどによる周知に努めております。特に「広報おおつき」

を活用しての周知につきましては、令和6年5月から隔月で「備えーるおおつき」と題し、有効な自助の取組を掲載しており、市民の皆様から有意義であると評価をいただいております。

共助については、自主防災会と地区代表者の合同防災会議や、地域防災リーダー養成講習会を開催、出前講座においては地域固有の課題や問題を取り上げるなど、地域防災力の強化を図られるよう個別での支援を行っております。

そのほか、自主防災組織等に対する防災資機材の整備に対する支援、市内に15か所の防災備蓄倉庫を分散的に配置し、水や食料などを備蓄しております。

再質問

問 即効性のある事業として、一家に1つの防災バッグの配布と、各公民館、消防詰所、防災倉庫、避難所を記載した保存版防災マップ

の作成、配布が必要だと考えるが見解を伺う。

答 総務管理課長

防災バッグが災害時に有効的に活用されるためには、中に何を入れるべきか、いかに保存すべきかといった検討や、定期的なメンテナンスも不可欠となります。世帯ごとに必要とする備蓄品が異なるという現状や、そもそも一律に市において整備する必要性があるのかということも含めて研究をしなければならぬものと考えております。

防災バッグの全戸配布につきましては、費用対効果や実効性、他の防災対策とのバランスの考慮や、限られた財源の中での優先順位など、多角的な視点から慎重な検討が必要であるため、市といたしましては現時点において、引き続き出前講座や「広報おおつき」、市ホームページなどによる啓発に努めてまいります。防災マップにつきましては

は、紙媒体の大月市洪水土砂災害ハザードマップを令和5年に各戸配布し、更新する際、同様に紙媒体での各戸配布を考えております。なお、防災マップへの各公民館消防詰所、防災倉庫、避難所に関する情報の記載やグーグルマップの活用につきましては、市民の安心安全につながるものとなるよう、DX推進への取組の中で検討してまいります。



防災バッグ

その他の質問

問 観光振興の具体策は

問 大月市立大月短期大学の今後について



大月の新しい風

やまだ まさふみ  
山田 政文

問

案内版の改修はいつ頃を予定しているか。

答

産業観光課長

Q 見過ごさないよう矢立の杉の案内板設置を

見てください

A 多くの方にご覧いただけるよう案内看板の改修を行いたいと考えている

問

杉良太郎さんの歌碑付近の杉を矢立ての杉と勘違いして帰る方がいると聞く。  
見過ごすことの無いよう、案内板の設置が必要と考えるが具体的な取組について伺う。

答

産業観光課長

甲州街道の難所と言われた笹子峠の憩いの場とされた歴史的な名所を多くの方々に御覧になっていただくよう、案内看板の改修を行いたいと考えております。



矢立の杉 歌碑

新しい案内表示ができ次第、近日中には設置したいと考えております。  
矢立の杉の入り口に設置している案内板につきましては、オーバーツーリズム対策協議会の中で外国人の誘客の方策などを議論して、外国語表記などを検討していきたいと考えております。

Q 大月短期大学の将来像は

A 持続可能な短期大学としていきたい

問

市として大月短期大学が今後どのような役割を担い、どのような姿を目指すのか、その将来像について具体的なビジョンを伺う。

答

市長

本学は、創設70年の歴史があり、地域への経済効果やまちへの貢献度も多大であり、これまでも特別聴講生の受入れや市民公開講座などを通じて地域に根差した存在となっております。

私が考えている大月短期大学の将来像は、地域に開かれた知の拠点であること、外国人留学生の受入れなどによるグローバルな視点を持つ存在であること、地域で活躍できる人材を育成

することなどを柱としたシンボリックな存在となることとあります。また、審議会においては本学の将来像について議論が行える多様な見識を持つ委員を選定しており、私の考えも伝える中で、闊達なご意見をいただき、持続可能な大月短期大学としていきたいと考えております。



大月市立大月短期大学



山と川の街大月

たなもと 棚本  
あきゆき 晃行

**Q** 自力で避難することが困難な方の実態把握と個別避難計画の作成を

**A** 真に支援が必要な方のニーズ把握と計画作成に向けた予算要求をしていく

問

災害時に自力で避難することが困難な方の実態把握と支援ニーズを把握すべき。

併せて個別避難計画の作成を進めるべきと考えるが、今後の取組は。

答

市民生活部長

災害時に自力で避難することが困難な方の実態把握については、防災や災害対応の重要な課題の一つと考えております。高齢者や障害者、基礎疾患がある方、小さい子供を抱える家庭など、迅速な避難が難しい人

**Q** 身寄りのない高齢者への支援における課題と今後の取り組みは

**A** 身元保証などの課題を認識しており国の制度化の際は速やかに対応する

問

令和6年4月1日現在、本市の高齢者単身世帯人数は2,197人となっている。高齢者の単身世帯数の増加に伴い、身寄りのない高齢者の病院への入院や介護施設への入所の際の身元保証、死後の事務支援など、支援の必要性を強く感じている。本市では身寄りのない高齢者支援における課題をどう捉え、どう対応していくのか。

答

福祉介護課長

高齢化が進み、独り暮らしの高齢者が増えている中で、支援をしてくれる親族がいらないために、身元保証や受診同行など身寄りのない高齢者が抱える課題として認識しております。また、身寄りのない高齢者の支援については、令和6年9月に閣議決定された高齢社会対策大綱に支援が盛り込まれており、厚生労働省では社会福祉法の改正により、金銭の管理や福祉サービスの手続の代行などの日常生活の支援、病院や施設に入る際の身元保証、葬儀など死亡後の手続を社会福祉事業として位置づける方向で検討しております。制度化された際は、速やかに体制を整え、事業の周知、事業の開始が図れるよう、国の動きを注視してまいります。





ふじもと みのる  
藤本 実

日本共産党 所属

**Q** 水道基本料金4カ月間無償の費用は

**A** 費用は約5、700万円  
交付金追加分の限度額は  
約1、000万円

問

大月市が参画する山梨県東部地域広域水道企業団の水道料金は、山梨県内で最も高い現状にあるが、東京都と同じく水道基本料金を4ヶ月間無償にした場合の試算について伺う。

答

地域整備課長

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の追加限度額は1、000万円程度でありました。水道基本料金を4カ月間無償にした場合の費用は5、700万円程度と見込んでおり、交付金のみで対応することはできません。また、本市では

小規模水道など基本料金の無償化による恩恵を受けられない世帯もあることから、いります。

**Q** 水道等の防災対策で新補助事業申請の検討を

**A** 慎重な判断が必要である

問

令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、災害時の水の確保が極めて重要であるとして、国において地方団体の水道事業の防災対策を強化するため、地方財政措置が拡充された。新補助事業の申請について検討すべきと考え

答

産業建設部長

対象となる経費は、水道管路の耐震化事業のうち、通常事業費を超えて実施する事業、すなわち上積み事

業に対し、一定割合を一般会計出資債の対象とし、元利償還金の50%を普通交付税措置するというものであります。今回の措置は、拡充となっておりますが、本市においては令和2年度から4年度の平均管路耐震化事業費が1億6、700万円余りで、これを上回る事業費に対して措置されるものとなっております、新たに補助事業が創設されたわけではなく、既存の事業に対する拡充であると東部地域広域水道企業団とも確認をしたところであります。

令和7年度の事業費は7、

200万円であり、財政負担軽減効果が出る基準額1億6、700万円の事業費を超える必要があります。事業前倒しによる上積み事業を実施した場合、一定の財政負担軽減効果があるものの、そのためには計画事業量の数倍の事業費が必要なことから、慎重な判断が必要であり、拡充期間が令和10年度までであることを踏まえ、東部地域広域水道企業団及び上野原市と検討を行ってまいりたいと考えております。





すずき こうき  
鈴木 康揮

公明党 所属

**Q** 難聴者補聴器購入費助成  
における修理費用助成は

**A** 難聴児補聴器購入費助成  
事業では修理経費も助成  
が可能

**問** 補聴器購入における  
助成金のこれまでの利  
用実績と修理を必要と  
する相談、また、修理  
が必要となった場合の  
対応状況について伺う。

**答** 市民生活部長

本市では、平成25年度か  
ら、身体障害者手帳の交付

対象とならない軽度・中等  
度の難聴児の健全な発達を  
支援することを目的として、  
補聴器の購入費助成を行っ  
ております。加えて令和7  
年4月から身体障害者手帳  
の交付対象とならない軽度・  
中等度の18歳以上の難聴の  
方を対象とした補聴器の購  
入費助成事業を開始したと  
ころであります。難聴児に

つきましては、平成25年度  
から、購入費4件、修理1  
件であります。

難聴児の補聴器購入費助  
成事業では、修理する経費  
につきましても助成を受け  
ることができ、相談の際に  
は、修理の対象となる旨ご  
案内しています。

再質問

**問** 補聴器の耐用年数を  
経過した後の再購入に  
ついて伺う。

**答** 福祉介護課長

大月市難聴児補聴器購入  
費等助成金交付要綱におい  
て、原則5年の耐用年数が  
経過した後に補聴器を更新  
する経費も助成対象として  
います。



**Q** クラウドファンディング  
の活用状況は

**A** 募った寄附金は全て該当  
事業に充当

**問** 手数料を含めた資金  
募集後の活用状況と、  
行政におけるクラウド  
ファンディングの活用  
予定を伺う。

**答** 企画財政課長

ふるさと納税制度の一環  
として、ガバメントクラウ  
ドファンディングを活用し、  
地域課題の解決に資する事  
業、「赤ちゃん防災」、「岩  
殿山の登山道整備」、「猫の  
去勢、不妊への補助事業」  
などに対して寄附を募って  
まいりました。プラットフォーム  
オームごとに異なりますが、  
寄附金額の17%から20%程  
度のコストが発生しており  
ます。募った寄附金は、全  
て該当事業に充当し、各プ

再質問

**問** 寄附者に対する活動  
報告や収支報告は。

**答** 企画財政課長

募集の進捗状況について  
は、ポータルサイトにおい  
てリアルタイムに掲載し、  
活動状況につきましては、  
一部の事業で広報、市ホー  
ムページにて達成金額の報  
告を行っており、また寄附  
者に対してお礼のダイレク  
トメールを送っています。



大月の新しい風

あまの きずく  
天野 築

## Q 令和6年度の出生数が49人であったが市の受け止めは

## A 看過できない厳しい数字である」と認識している

問

令和6年4月から令和7年3月末の間に大

月市で生まれた子どもの数が50人を割り、49人であった。市としてこの数値をどのように受け止めているか。

また、この激しい少子化の原因についてどのように分析しているのか伺う。

答

総務部長

本市の出生数は、令和3年度が65人、4年度55人、5年度59人、昨年度が49人であり、ここ数年、増加する年もあるものの減少傾向であることは間違いない。49人という数字は看過できない厳しい数字であると認識しております。大月



市第8次総合計画でも「安心して子供を産み、子育てに喜びを実感できるまち」を重点事項として設定しており、改善の方向につなげる必要があると考えております。

次に、原因はどのように分析しているかについてであります。少子化の原因については、先日の報道等により、まずと、晩婚化、未婚化、子育てや教育にかかる経済的負担、若者の経済的不安などの全国的な傾向とともに、本市の場合はアクセスのよさから東京圏に若年層が転出しやすい、出会いの場が少ない、働く場所が限定的であるなどと分析しております。

問

大月の少子化が激しい原因として住宅環境の整備に問題があるのではないかと考える。大月市には特に新婚世帯などが住みたいと思うアパートが少ない。大月の住宅状況に対する需要と供給の認識と、新婚世帯の流出をどのように食い止めるのか、市の考えを伺う。

答

総務部長

市内には単身者向けの賃貸住宅に比べ、特に新婚世帯が求めるような比較的新しく、世帯向けの間取りの賃貸住宅の供給は不足している」と認識しておりました。そんな中、エルムーン駒橋は満室となり、当初の目的を達成していると感じております。

また、市内の利便性のよい、特に駅周辺には宅地に適した土地が限られている

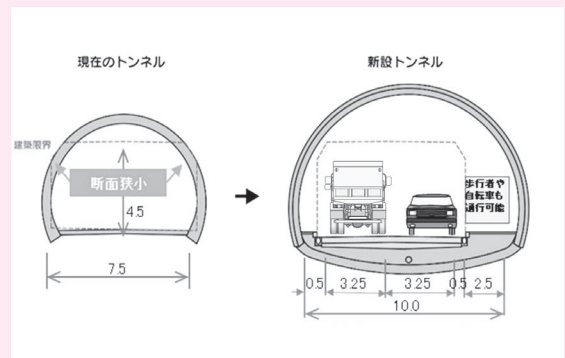
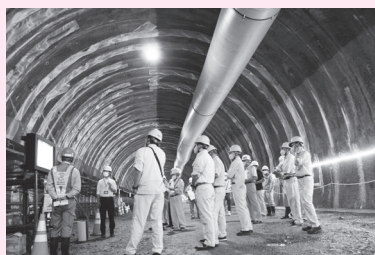
ことも、新たな住宅供給を阻む要因だと考えております。4月から、新築住宅取得に最大200万円、新婚世帯家賃助成月額2万円、新婚新生活支援最大90万円など、より充実した定住促進対策を開始し、住宅地の確保に向け、空き家の解体補助などの制度も取り入れております。引き続き新婚世帯や子育て世帯のニーズや需要を把握する中で、住宅地の確保や支援を継続して取り組んでまいらなければならないと考えております。

## 新笹子トンネル改修現地視察

令和7年6月16日に、大月市議会議員9名で建設中の新笹子トンネル改修工事現場の視察を行いました。車両にてトンネル内に入り、職員の説明を受けながら視察を行いました。

昭和33年に現在の笹子トンネルが完成し、約70年間にわたって利用者の安全と経済成長に貢献してきた。現在著しい老朽化、また狭小の断面による背高コンテナ車等の通行への支障、自転車・歩行者の安全性に課題が生じており、これらの課題を解消するため令和6年5月トンネル掘削工事が開始された。

大月市議会は、令和7年6月に新笹子トンネル工事現場の視察を行った。現在の笹子トンネルと比べて広く、対向車退避所も広く設けられていてスムーズな通行が想像できた。現場では、最先端のICT技術を駆使した、測量・掘削・盛土管理・安全管理・空調管理・ダンプ運行管理・残土埋め立てなどの説明を受け、交通誘導員の配置、通学路の確保など、安全にもしっかりと配慮した工事を進めていた。この新笹子トンネルが完成すれば、通行の安全性がより増し、大型車両の通行も容易となることから広域物流へのさらなる支援につながる事が期待される。



出典：国道20新笹子トンネル改修視察資料

結婚祝 ※

葬儀の花輪・供花

地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入

香典 ※

入学祝・卒業祝

お祭りへの寄附・差入

※政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されません。

病気見舞

落成式・開店祝等の花輪

町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入

お歳暮・お年賀

贈らない！ 受け取らない！ 求めない！  
選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。冠婚葬祭における贈答なども寄附になるので、注意してください。  
これらも、政治家の寄附禁止の対象となります。

政治家からの寄附の禁止

：山田善一)